

よしおか No.138



問1 第4回定例会で採択された請願はいくつでしょう。

A. 2つ B. 3つ C. 4つ

問2 一般質問は何人が行ったでしょう。

A. 8人 B. 9人 C. 10人

問3 町政功勞者表彰は何人が受賞したでしょう。

A. 3人 B. 4人 C. 5人

応募方法

・はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。

※個人情報商品の発送のみに使用します。

・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。

「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 3月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-B、3-Cでした。

町政功勞者表彰 町の振興発展に貢献

12月1日、飯島衛議員、平形薫議員、山畑祐男議員、岩崎信幸議員が町政功勞者表彰を受賞しました。



飯島議員 平形議員 柴崎町長 山畑議員 岩崎議員

皆さんの傍聴をお待ちしています。

次の議会は3月上旬を予定しています。
会議は9時30分から始まります。
詳しい日程などは広報よしおか2月号に掲載されます。
また、町ホームページでもお知らせします。

表紙の写真

令和5年が快晴の日の出とともに始まりました。吉岡町の東玄関でもある新坂東橋の上では、明るく伸びゆく吉岡町を象徴するかのような、穏やかで力強い初日の出を見ることができました。日の出前から参集した吉岡町側、前橋市側からの大勢の人たちが、平和に輝く初日の光を浴びながら、明るい未来にそれぞれの想いを巡らせていました。



私もひとこと

私の住む大久保寺下地区は、大型商業施設が立ち並び、さらにいくつかの商業施設の新店工事が進んでいます。また、町の活性化に伴い子育て世代が多く移り住んでおり、通勤・通学・レジャーなどの交通アクセスも良い地域です。今後は、吉岡町で育った子どもたちが住み続けるとともに、若い世代が住みたくなる魅力ある街にさらに発展させることが重要です。恵まれた自然や豊富な農産物など、吉岡町ならではの資源を生かすことで地域が賑わい、住民が楽しく暮らせる地域となることを期待しています。

私の住む大久保寺下地区は、大型商業施設が立ち並び、さらにいくつかの商業施設の新店工事が進んでいます。また、町の活性化に伴い子育て世代が多く移り住んでおり、通勤・通学・レジャーなどの交通アクセスも良い地域です。今後は、吉岡町で育った子どもたちが住み続けるとともに、若い世代が住みたくなる魅力ある街にさらに発展させることが重要です。恵まれた自然や豊富な農産物など、吉岡町ならではの資源を生かすことで地域が賑わい、住民が楽しく暮らせる地域となることを期待しています。



よしざわ まさみ
吉澤 匡美さん
(大久保寺下)

魅力ある吉岡町へ



児童が安心して生活や学習に取り組めるように配慮しています（交通安全教室）



議会広報常任委員が、「^{こうちよう}広聴」活動として、吉岡町で活躍している「ひと」にインタビューをします。

学校を温かく見守っていただき感謝



駒寄小学校 校長

須藤 昭利 さん

—吉岡町での勤務が多いとお聞きしました。

須藤さん 駒小は校長3年目ですが、教諭として勤めたこともありま。明小は教諭として初任の学校で、教頭・校長としても勤めました。また、町教育委員会での勤務経験があります。

—たくさんの児童が在籍している駒小。先生の体制や児童の様子などを教えてください。

須藤さん 令和4年度は児童785人・職員65人・31学級でスタートしました。教職員の業務は学級担任が中心ですが、一人一人が全体を調整し、まとめていく業務も分担で担っています。各学年は担任と担任外の教職員で組織され、所属学年

の学習指導・生活指導の充実に努めています。このよう

な指導体制で、児童が安心して生活や学習に取り組めるよう配慮しています。

駒小生は礼儀ある明るい優しい児童、大集団の中でも個性の持ち味を発揮するたくましい児童が多いです。

—HIBALープランは町内外から高く評価されていますが、進める中で特に注意されていることはありますか。

須藤さん 取り組みを推進させるには、1人の先生が実践できるだけでは学校全体の取り組みとして不十分です。学年の発達段階に応じて、系統的に進めなければなりません。職員には、研修やスキル習得の場を設

けました。また、児童にはタイピングコンテストを実施しています。

—町議会や町政に望むことは。

須藤さん 多大な行政支援に感謝しています。引き続きご支援をお願いいたします。

—町民の皆さんに一言お願いします。

須藤さん 地域の皆様のご理解ご協力、そして学校を温かく見守っていただき感謝しております。町の未来を担う子どもたちが健康に成長できるよう、教職員が働きやすく子どもたち

編集後記

令和4年の漢字は『戦』でした。人間と感染症との戦い、国と国とで起こっている戦いとありますが、私が特に印象に残っている戦いはサッカーワールドカップでの熱戦です。日本代表の活躍に、感動や元気をもらいました。

われわれ議員も、吉岡町をより良くするための論戦に最善を尽くしてまいりました。この12月議会では、現メンバーでの最多の10人が一般質問に立ち、町政を問いました。議会だより編集委員の任期も残すところあと1回になりましたが、より良い議会だよりをお届けできるよう最後まで奮闘してまいります。

（小林 静弥）

編集委員

委員長 廣嶋 隆
副委員長 富岡 栄一
委員 村越 哲夫
富岡 大志
飯塚 憲治
小林 静弥